

平成30年度

江東区立水神小学校

12月号

水神小だより

発行 平成30年12月3日 校長 小池 洋



この1年のご協力に 感謝!

校長 小池 洋

夕方5時には外がすっかり暗くなり、初冬の訪れを感じる頃となりました。

11月29日・30日・12月1日の三日間に、『わくわく ドキドキ 水神ワンダフル!!』をテーマとした展覧会が、図画工作、家庭科の学習成果の発表として行われ、児童の作品が展示されました。児童は、様々な材料をいろいろな表現方法で作品に表す活動を通して、楽しさや喜びを感じてくれたことでしょう。大勢の保護者・地域の皆様のご来校ありがとうございました。

この展覧会を通して、自分の作品だけでなく友達の仕事の良さを感じる心も育ってくれればと願っています。私自身は、「絵を描くのが苦手だった」小学生時代の展覧会の思い出があります。特に人間を描くのが下手で、顔が大きく、バランスの良い人が描けませんでした。そのために、子供たちを前にしてスケッチや絵を描くときには、「先生は絵を描くのが下手で描きたくないんだ」と言いながら、どうしても仕事柄、黒板に描かざるを得なくて描くと、「先生が言うほど下手じゃないよ。上手だよ」と子供たちから言われたことが嬉しかったことを覚えています。校長としての私は、どれもその子のもち味や感性を發揮した作品として見えています。ぜひ、保護者の皆様も、お子様の作品の良い所に目を向け、言葉かけをしていただけたらと思います。

さて、11月9日、5・6年生が今年6月の環境月間に行った『カーボンマイナスこどもアクション』表

彰式で、区内46校中2位、一昨年と同じ優秀賞1位となりました。各ご家庭でのご協力、ありがとうございました。その後、東京海洋大学客員准教授のさかなクンから絵を描きながらの話をうかがい、さらに学びを深めました。



ところで、私は、本校に着任してから毎年9月頃より、ビオラやパンジーを種から育てています。ビオラは、ミニパンジーとも呼ばれています。種はごまよりも小さいので、楊枝でTポットに植え付け、その上にバーミキュライトを振りかけて発芽させます。発芽して、葉が4枚程になったら、根をしっかりと張らせるために容器に植えかえをします。根が張り、ある程度大きくなった苗を、1年生のチューリップの植木鉢と一緒に植えます。6年生が卒業を迎える頃に、門出を祝うかのように、色とりどりの花がチューリップと共に咲き、式場の通路を華やかにしてくれることでしょう。楽しみにしててください。

いよいよ師走です。先月、1年生を中心に伝染性紅斑(りんご病)が流行していました。また、風邪やインフルエンザがはやる頃でもあります。各家庭でのうがい、手洗い、睡眠、栄養など、健康面のご配慮、ご協力をよろしくお願いいたします。今年1年の本校に対するご協力に感謝いたします。

少し早いですが、よいお年をお迎えください。